

北海道福祉サービス第三者評価結果公表事項

①第三者評価機関名

合同会社 m o c a l

②運営者(指定管理者)に係る情報

名称：株式会社ジョブロジック

代表者氏名：代表取締役 原田 徳

所在地：〒060-0802 札幌市手稲区新発寒2条3丁目1-5

TEL 011-215-4401

③事業所の基本調査内容

別紙「基本調査票」のとおり

④総評

◇特に評価の高い点

○職員参画のもとでの事業所計画の策定

管理者が地域の協議会等へ積極的に参加して経営環境やニーズを的確に把握・分析し、それに基づいた中長期的なビジョンと単年度計画を連動させて策定するとともに、空き室の確保や新規事業といった具体的な課題解決に向けた取組を、職員会議や面談などを通じて組織全体で共有しながら着実に進めています。

数値目標を設定した具体的で取り組みやすい単年度計画は、作成時に管理者が意図を説明し、全職員で前年の振り返りを行う年間スケジュールを定めることで、組織全体が同じ目的意識を持って計画の策定と実施状況の把握に取り組める体制が整っています。

○積極的な情報発信の適宜見直し

利用希望者が福祉サービスを選択するために必要な事業所紹介情報として、わかりやすい文章や写真・図・まんがストーリー等を用いた丁寧なパンフレットを作成し、ハローワークや相談支援事業所、高等支援学校等に配布・配置することで、利用者等が入手しやすい取組に努めています。

また、法人ホームページではパンフレットのダウンロードを可能にするるとともに、ブログ等で日々の支援のトピックスを随時更新しており、支援内容をイメージしやすいように取り組んでいます。

ジョブロジック環状通り東事業所の情報掲載においては、新規事業である「就労選択支援事業所」の拡大も含め、就労継続支援の仕事内容や賃金、就業日数などの詳細を掲載し、雇成型・非雇成型の具体的な説明を加えるなど、支援を選択する際の参考となるように工夫した情報発信の見直しに取り組んでいます。

○チームで支える就労支援

利用者の就労支援にあたっては、個別支援計画での話し合いだけでなく日常的な関係性を大切にして、作業を通じて本人との対話を大切にする事で働きやすい環境づくりに努めています。また、コミュニケーションの中で利用者のニーズを拾い、作業適性のマッチングや働くポジションの変更を柔軟に行っています。このような利用者支援は各担当職員が対応していますが、職員の経験値やスキル、強味等を生かすために職員間でのチーム体制で行っています。個人記録等や日々の支援を職員間で話し合うことで、多様なものの見方を理解することなど職員のスキル向上にもつなげています。お互いのやり取りを促進することで柔軟な提案ができるようにし、利用者一人ひとりに対する細かな支援や対応に努めています。

◇改善を求められる点

○職員一人ひとりの教育・研修記録の充実

毎年個人目標を設定し、法人内研修や研修の受講を通じて資格取得やスキルアップを目指せる体制が整っています。今後は、職員一人ひとりの経年研修履歴を作成することで、受講済みあるいは今後必要な研修や資格が明確化され、より計画的かつ効率的に職員を育成できる体制が整備されることを期待します。

○苦情解決の仕組みの充実

社会福祉事業所として、法人内で苦情に対応する仕組みが整備されています。事業所からの月次報告で虐待や苦情への対応を法人に集約し、法人内の委員会で対応検討に取り組んでいます。今後は、現在の法人内対応の仕組みをもとに、事業所支援の質の向上に向けた体制の充実として、苦情対応について密室化せず、社会性、客観性確保の視点から、第三者委員の設置の検討や苦情申し出者に配慮した公表の在り方についての検討が期待されます。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

今回は2回目の第三者評価という事で、前回の評価から取り組んできた事の改善具合を客観的に確かめる事が出来た。

第三者評価を受ける事で、改めて職員間で事業所の方向性や支援方針を確認する事が出来、標準的な仕組みも再考する機会となった。

中長期の収支計画や中間の見直しの実施、苦情解決の第三者委員の設置、標準的な支援の流れを書面化するなど取り組むべき事も明確になり、改善に向けて実施して行きたい。

⑥評価対象項目に対する評価結果及びコメント

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり